

もーやんの オープンアトリエ

アーティスト・元永定正と
表現の場をひらく
アートプロジェクト

2025年10月3日 | 金 — 11月3日 | 月・祝
10:00 ~ 18:00 (最終入場17:30) ※月曜休館、ただし月曜が祝日の場合は翌平日休館

会場：
宝塚市立文化芸術センター
2F メインギャラリー

もーやんの オープンアトリエ

アーティスト・元永定正と
表現の場をひらく
アートプロジェクト

参加アーティスト

植松琢磨 (美術家)
壁がなければ (アートを愛するものたち)
岸本景子 (映画監督)
笹埜能史 (現代美術家)
ジョー (こどもオモロ)
パペトリオ (アーティストユニット)
林勇氣 (映像作家)
漂流詩 (ダンス)
升田学 (アーティスト)
山根明季子 (作曲家)
岩淵拓郎 (編集者)

その他、たくさんの方

【観覧料】

一般 前売 800円
当日 1,000円
高校生以下 無料

パスポートチケット制
会期中何回でも入場いただけます

※宝塚市文化財団友の会は無料 (2名まで)
※障害 (がい) 者と同伴者1名無料
入場時障がい者手帳をご提示ください
※小学生以下は保護者同伴にてご入場ください

【チケット】

発売日: 2025年9月5日 10:00 -
宝塚市立文化芸術センター (月曜休館)
宝塚ソリオホール
宝塚ベガ・ホール (水曜休館)
宝塚文化創造館 (月曜休館)

ローソンチケット (Lコード 56168)

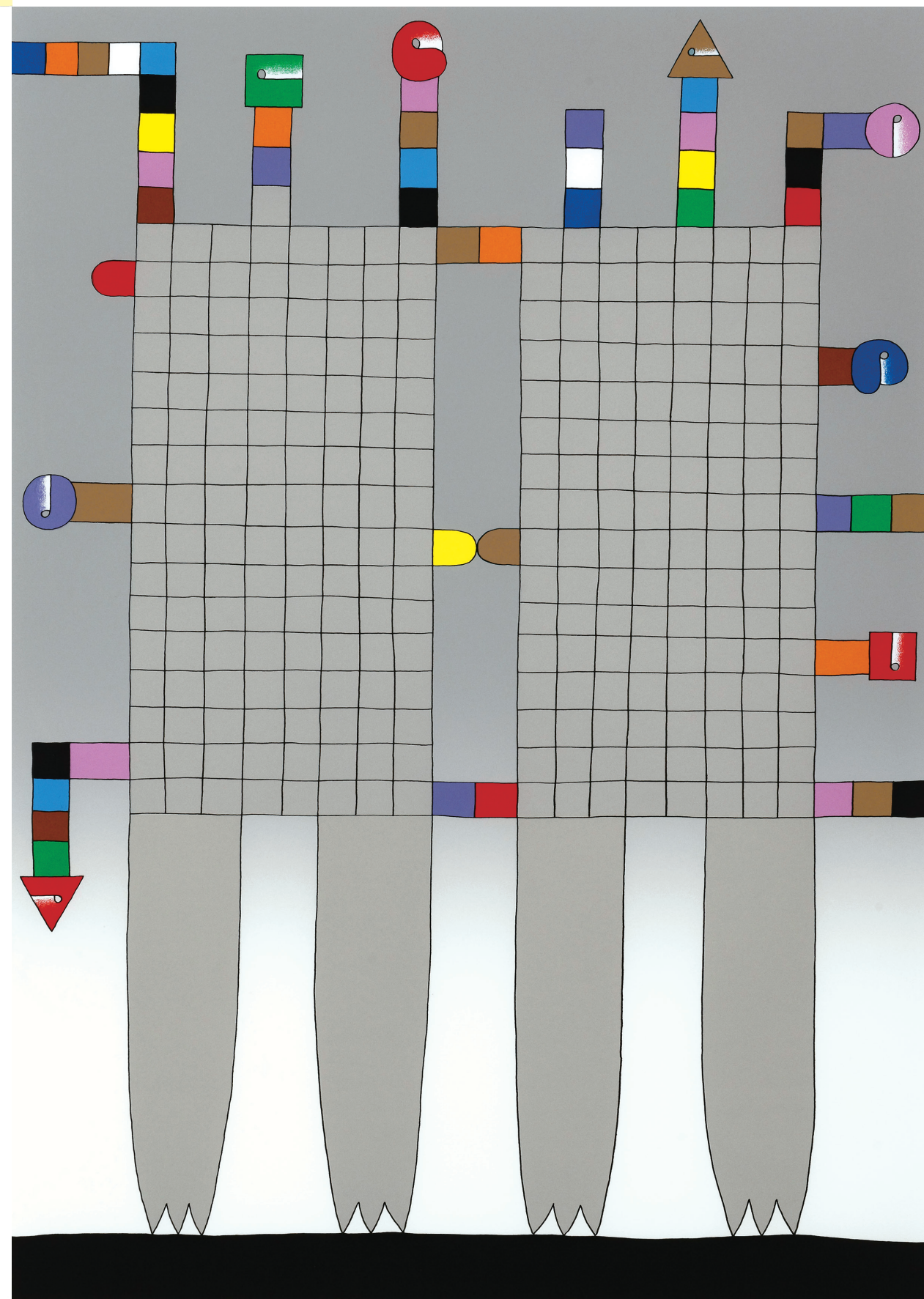
【お問い合わせ】

宝塚市立文化芸術センター (たからば)
〒665-0844 兵庫県宝塚市武庫川町7番64号
TEL: 0797-62-6800



JR宝塚駅・阪急宝塚駅から徒歩11分
阪急宝塚南口駅から徒歩6分

ふたつのぐれいのあめから 1985



「具体」中心メンバーで
『もこ もこもこ』などの
絵本でも愛される
もーやん。
彼が宝塚に残した
作品の展示とともに、
会場を誰もが表現を
楽しめる開かれた
アトリエにする
アートプロジェクト。

主催：
宝塚市
公益財団法人宝塚市文化財団

協力：
モトナガ資料研究室
一般財団法人たんばの家
元永定正を語る会
壁がなければ

後援：
宝塚市教育委員会

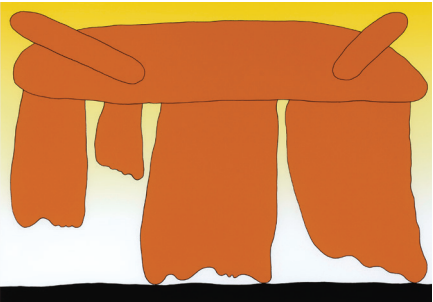
空間デザイン：
NO ARCHITECTS
グラフィックデザイン：
hsdesign
メインビジュアル：
遠山敦
ラーニングディレクション：
かたらーる
キュレーション：
岩淵拓郎 (メディアピクニック)

宝塚のアーティスト
“もーやん”こと元永定正
もとながさだまさ（1922-2011）

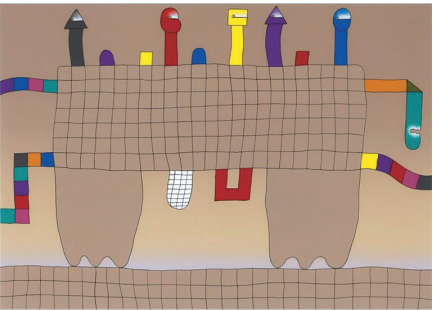


宝塚市のアトリエにて（1986年頃）

鮮やかな色と独特のかたちを用いたユニークな抽象画で知られるアーティスト。長年宝塚に居を構え、制作を行いました。三重県出身。1955年に前衛芸術集団「具体美術協会」に参加、中心的存在として活躍（1971年退会）。国内外で高く評価され、1991年には紫綬褒章を受章。宝塚では市の文化振興に尽力し、2001年からは宝塚市大使にもなっています。今回は、没後に市に寄贈された約60点の中から「思考」「遊び」「アトリエ」などのキーワードで選んだ約30点を展示します。



《おれんじのかたち》 1979



《すこしおれんじ》 1985



《かたちはみどり》 2011

もーやんの作品とじっくりと向き合いながら、
感じ考え、ときに語り合い、自分でも表現する――
そんな表現の場をみんなで作ってみる
約1ヶ月間のアートプロジェクトです。

表現をひらく場所
「オープンアトリエ」

オープンアトリエは、誰もが自由に表現を楽しむことができる場所や活動のこと。アートとケアをテーマにさまざまな活動を展開している「たんぼぼの家」が提唱し、その輪は各地に広がっています。本企画では、会場全体をオープンアトリエに見立て、鑑賞するだけでなく、感じたことを誰かと話したり、実際に表現活動ができる場を目指します。会場には、市民から寄せられた個性ゆたかな椅子と、元永作品から着想を得て制作されたテーブルを設置。どの椅子に座り、どんな時間を過ごすかは、あなた次第です。

1 **作品とじっくりと、向き合う**
好きな椅子に座って、
気になる作品を模写したり、
思いついたアイデアを
スケッチしてみたり。

3 **自分でも表現を楽しむ**
インスピレーションを受けたら、
自分でも表現してみる。絵を描いたり、
コラージュを作ったり、音を出したり。

- 注意点
- ・会場内での飲食はできません。
 - ・画材の持ち込みはできません。備え付けのものをご利用ください。
 - ・作品には触れないようお願いします。また会場内を汚損する行為はできません。
 - ・他の方の迷惑となる行為や、表現の妨げになる行為はおやめください。
 - ・その他、スタッフの指示にはご協力をお願いします。

オープンアトリエで
できること

2 **誰かとおしゃべりする**
他の人と感想を言い合ったり、
互いの表現について情報
交換したり。声をかけられたら
無理のない範囲で
お応えしてください。

トーク＆レクチャー

【オープニングトーク】
10/4（土）14:00～15:30
アートがみんなのものになるとき
〈アートと公共性〉について、本企画を題材にそれぞれの立場から考えます。
登壇者：中辻悦子（アーティスト）
植松琢磨（美術家）
岩淵拓郎（編集者）
三戸俊徳（文化芸術センター館長）

【参加型トーク】
10/5（日）10:30～12:00
おしゃべり鑑賞会（高校生以上対象）
不思議だけど気になる元永作品。
感じたことや考えたことを、参加者同士で
おしゃべりしながら、理解を深める鑑賞会。
ファシリテーターがおしゃべりのお手伝い。
特別な知識や経験はいりません。*
定員15名（先着順）
ファシリテーター：かたラー

【レクチャー】
10/5（日）14:00～15:30
はじめまして、もーやん
具体時代の抽象絵画から絵本まで、
アーティスト・元永定正の軌跡をたどる
初心者にもやさしい「もーやん入門」。
講師：加藤義夫（キュレーター、美術評論家）

【レクチャー】
10/13（月・祝）14:00～15:30
オープンアトリエって何？
障碍（がい）のあるなしにかかわらず、すべての
人の近くにもあると嬉しい開かれた表現の場。
どんなかたちがある？ どうやればつくれる？
いろんな事例も紹介しながら紐解きます。
講師：岡部太郎（たんぼぼの家）
聞き手：山田早弓（壁がなければ）
岩淵拓郎（編集者）

【参加型トーク】
10/19（日）10:30～12:00
おしゃべり鑑賞会（小中学生対象）
上記*と同じ内容です。
定員15名（先着順）

【参加型トーク】
10/19（日）14:00～15:30
もーやんのおもろいはなしもちよりパーティー
もーやんに関する思い出の一品を
持ち寄っておしゃべり。作品はもちろん、
手紙や年賀状、大好きだった絵本、影響を
受けて制作した作品など。聞くだけでもOK。
※ 終了後は「元永定正を語る会」主催の交流会も開催します。

【関連企画】
出前児童館で、乳幼児と保護者向けに元永定正の絵本の読み聞かせを行います。
10/7（火）・10/15（水）・10/21（火）・10/28（火）
場所：1F アトリエ

アーティスト・イン・
オープンアトリエ

さまざまなジャンルで活躍するアーティストが、
オープンアトリエに滞在。それぞれ作品制作を行ったり、
元永作品に向き合ったり、ときには来場者も
巻き込んでの制作も。
各日17:00から振り返りの会も行います。

10/3（金） **壁がなければ**（アートを愛するものたち）
素のままで作っています。
是非、応援にいらしてくださいね。

岩淵拓郎（編集者）
もーやんの作品を見ながら誰かと話す
ラジオ局を開局します。

10/4（土） **植松琢磨**（美術家）
もーやんの「アートはアトで考えや」の
言葉が、いまあらためて胸に響きます。

10/5（日）

10/8（水） **壁がなければ**（アートを愛するものたち）

10/11（土） **林勇氣**（映像作家）
滞在時間は制作をしつつ、気が向けば
来場者とお話をする予定です。

10/12（日） **山根明季子**（作曲家）
音を作ったりくつろいだりしてよ。
きがるに話しかけてみてね。

10/13（月・祝）

10/15（水） **壁がなければ**（アートを愛するものたち）

10/18（土） **笹埜能史**（現代美術家）
昔、市展で審査のもーやんセンセに
「俺にもよく分からん」と言われた。

10/19（日）

10/25（土） **岸本景子**（映画監督）
コマ撮りなど撮影機材使って、
一緒に表現を試そう！

10/26（日） **パペトリオ**（アーティストユニット）
パペットづくり、歌やお話も。
ふらっと、どうぞ一緒に。

11/1（土） **ジョー**（こどもオモ部）
はっ!としたり、あそぶことで
織りなされる場をつくるよ!

11/2（日） **漂流詩**（ダンス）
椅子を動かしたり、声を出したり、
もーやんの世界を漂流します。

11/3（月・祝） **升田学**（アーティスト）
元永パイセン初めまして。
ワイヤーアートを作る姿を見てください。

詳細はウェブでご確認ください

